



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月30日

上場会社名 マクニカホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3132 URL <https://holdings.macnica.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 一将  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 大河原 誠 (TEL) 045-470-8980  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	546,961	11.0	38,000	41.8	36,667	54.7	25,864	53.8
2023年3月期第2四半期	492,562	35.9	26,801	73.6	23,707	54.5	16,821	40.3

(注) 包括利益2024年3月期第2四半期 35,677百万円(27.7%) 2023年3月期第2四半期 27,938百万円(112.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	426.97	—
2023年3月期第2四半期	270.14	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	551,041	239,207	41.8
2023年3月期	517,620	207,762	38.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 230,494百万円 2023年3月期 199,792百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	65.00	—	75.00	140.00
2024年3月期	—	80.00			
2024年3月期(予想)			—	80.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,100,000	6.9	66,000	7.1	62,800	10.5	42,200	2.9	696.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料の10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	60,857,382株	2023年3月期	60,857,382株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	258,302株	2023年3月期	300,365株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	60,576,892株	2023年3月期2Q	62,267,116株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復や新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の分類が変わり経済活動の制限が解消され、景気は緩やかに持ち直しています。世界経済におきましては、中国経済の減速、ウクライナ情勢の長期化による政情不安、インフレ抑制の為の政策金利の引き上げに伴う為替変動、米中の貿易摩擦など、先行き不透明な状況が続いております。

当社の属するエレクトロニクス産業におきましては、半導体製品の供給逼迫状況がピークを過ぎリードタイムは平常時に戻るなか、スマートフォンやパソコン向けが主になる最先端製品であるメモリーなど一部製品について需要が減速しています。そのような中、産業機器市場におきましては、将来の半導体確保に向け各国政府主導により半導体工場への投資が行われ、半導体製造装置等に長期的な需要が期待されています。また、製造業DX(デジタルトランスフォーメーション)向けのFA・工作機械等への設備投資も堅調でした。車載市場では、ADAS(先進運転支援システム)をはじめとした安全性の向上・自動化に向けた高度な制御システム、脱炭素化に向けたEV(電気自動車)化の動きが加速し、車1台当たりの半導体搭載量が増加するなか、半導体供給不足も解消しはじめ生産数も回復しています。IT産業におきましては、企業のIT投資環境は引き続き良好となっており、DX等をテーマとする投資に加えて、国内外の経済活動の正常化によるビジネス規模の拡大や半導体・部材不足の緩やかな解消に伴ってIT投資が拡大しています。セキュリティに関しては、自社の取引先等、サプライチェーンの弱点を悪用したインシデントが複数発生しており、サイバー攻撃リスクが再認識されています。また、EUサイバーレジリエンス法等の海外政府の法整備に合わせ、デジタル要素を備えた製品のソフトウェア部品表(SBOM)や脆弱性対応への関心が高まっています。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、546,961百万円(前年同四半期比11.0%増)、営業利益は38,000百万円(前年同四半期比41.8%増)、経常利益は36,667百万円(前年同四半期比54.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては25,864百万円(前年同四半期比53.8%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 集積回路及び電子デバイスその他事業

当事業におきましては、一部の製品を除き、半導体の供給不足はある程度改善されてきました。そのような中、当社グループの注力市場である産業機器市場においては、生産の高度化・自動化を目的としたFA機器や工業用ロボット、半導体需要の高まりに応じた各種半導体製造装置への設備投資が継続しています。また、計測・分析装置など各種測定機器、高度な医療向けの医療機器など、幅広い分野で堅調に推移しました。車載市場では、世界的な脱炭素化の流れによるEV化やより高度な自動化・電動化が進み、半導体搭載量も増加していることから、その他標準ICを中心に伸長しました。通信インフラ市場、コンピュータ市場では、生成AI向け製品の需要は増加しましたが、サーバー需要が落ち込んだ影響を受けメモリー等の需要が減少しました。これらの結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は492,544百万円(前年同四半期比10.4%増)、営業利益は34,556百万円(前年同四半期比45.1%増)となりました。

#### ② ネットワーク事業

当事業におきましては、働き方改革やリモートワークの普及によりクライアント端末へのセキュリティ対策の重要性認識が浸透してきたことにより、エンドポイントセキュリティ関連商品が大幅に伸長しました。企業や官公庁におけるクラウド技術やデータ活用の広がりを背景に、クラウドアプリケーションとデータ分析基盤関連商品が伸長しました。加えて、東南アジア地域を中心とした海外ネットワーク事業も大幅に伸長しました。これらの結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は54,435百万円(前年同四半期比17.7%増)、営業利益は3,443百万円(前年同四半期比15.4%増)となりました。

(参考) 品目別売上高詳細 (連結)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)	前年同期比(%)
	金額(百万円)	金額(百万円)	
集積回路及び電子デバイスその他事業	446,305	492,544	10.4
集積回路	407,842	441,930	8.4
PLD	45,002	64,222	42.7
ASIC	11,873	11,194	△5.7
ASSP	63,646	65,214	2.5
アナログ	128,439	135,350	5.4
メモリ	60,015	25,194	△58.0
その他標準IC	98,865	140,755	42.4
電子デバイス	29,886	28,184	△5.7
その他	8,577	22,429	161.5
ネットワーク事業	46,256	54,416	17.6
ハードウェア	8,872	7,237	△18.4
ソフトウェア	28,700	38,448	34.0
サービス	8,683	8,731	0.6
合計	492,562	546,961	11.0

(注) 金額はセグメント間の内部売上高または振替高を除いた外部顧客への売上高であります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は551,041百万円となり、前連結会計年度末に比べ33,421百万円増加となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ30,474百万円増加となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が13,934百万円、電子記録債権が12,997百万円、商品が4,953百万円それぞれ増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,946百万円増加となりました。これは主に投資有価証券が2,125百万円、投資その他の資産のその他が987百万円それぞれ増加したことによるものです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,187百万円増加となりました。これは主に短期借入金が18,020百万円減少したものの、その他の流動負債が19,307百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ211百万円減少となりました。これは主にその他の固定負債が220百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ31,444百万円増加となりました。これは主に利益剰余金が21,322百万円、為替換算調整勘定が9,308百万円それぞれ増加したことによるものです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末の37,492百万円に比べ4,793百万円減少し、32,698百万円増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは22,729百万円増加（前年同四半期は、45,491百万円の増加）となりました。これは主に売上債権の増加及び法人税等の支払いがあったものの、税金等調整前四半期純利益37,026百万円の計上及びその他流動負債の増加があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは2,953百万円減少（前年同四半期は、1,495百万円の減少）となりました。これは主に貸付けによる支出、有形固定資産及び関係会社株式の取得による支出があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは26,986百万円減少（前年同四半期は、21,527百万円の減少）となりました。これは主に短期借入金の純減、配当金の支払い及び非支配株主への配当金の支払いがあったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、中国経済の回復の遅れ、紛争などによる政情不安、世界的なインフレや為替変動など、当社グループを取り巻く環境には不確実性が高く、これらの事業環境を踏まえ、2024年3月期通期業績予想につきましては、2023年7月31日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました上方修正の予想数値を据え置いております。修正の必要が生じた場合には速やかに公表することといたします。尚、配当につきましては、当社の収益状況を踏まえ修正しております。詳細は、本日公表の「剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,571	32,783
受取手形、売掛金及び契約資産	194,108	208,043
電子記録債権	9,531	22,528
商品	218,905	223,859
その他	31,541	35,050
貸倒引当金	△578	△709
流動資産合計	491,080	521,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,040	2,184
工具、器具及び備品（純額）	1,526	1,754
機械装置及び運搬具（純額）	141	137
土地	3,062	3,062
その他（純額）	1,256	1,369
有形固定資産合計	8,027	8,507
無形固定資産		
のれん	1,576	1,357
その他	6,407	5,978
無形固定資産合計	7,983	7,336
投資その他の資産		
投資有価証券	3,909	6,034
その他	6,619	7,607
投資その他の資産合計	10,529	13,642
固定資産合計	26,540	29,486
資産合計	517,620	551,041

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	186,838	192,544
短期借入金	46,039	28,018
未払法人税等	13,524	11,042
賞与引当金	7,481	5,221
役員賞与引当金	108	42
その他	44,772	64,080
流動負債合計	298,764	300,951
固定負債		
長期借入金	8,000	8,000
退職給付に係る負債	1,410	1,419
その他	1,684	1,463
固定負債合計	11,094	10,883
負債合計	309,858	311,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,040	14,040
資本剰余金	37,066	37,216
利益剰余金	132,857	154,180
自己株式	△872	△712
株主資本合計	183,091	204,724
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333	470
繰延ヘッジ損益	38	△339
為替換算調整勘定	16,329	25,638
その他の包括利益累計額合計	16,701	25,769
非支配株主持分	7,969	8,712
純資産合計	207,762	239,207
負債純資産合計	517,620	551,041



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	492,562	546,961
売上原価	435,006	475,995
売上総利益	57,556	70,966
販売費及び一般管理費	30,754	32,966
営業利益	26,801	38,000
営業外収益		
受取利息	53	141
持分法による投資利益	14	9
その他	400	228
営業外収益合計	468	380
営業外費用		
支払利息	648	1,208
為替差損	2,098	99
債権譲渡損	747	304
その他	67	100
営業外費用合計	3,562	1,712
経常利益	23,707	36,667
特別利益		
投資有価証券売却益	794	777
投資有価証券交換益	503	—
その他	73	6
特別利益合計	1,371	784
特別損失		
投資有価証券評価損	140	383
その他	17	41
特別損失合計	157	425
税金等調整前四半期純利益	24,922	37,026
法人税、住民税及び事業税	6,854	10,895
法人税等合計	6,854	10,895
四半期純利益	18,068	26,131
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,246	266
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,821	25,864

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	18,068	26,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,097	138
繰延ヘッジ損益	17	△377
為替換算調整勘定	10,930	9,759
持分法適用会社に対する持分相当額	20	26
その他の包括利益合計	9,870	9,546
四半期包括利益	27,938	35,677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,497	34,932
非支配株主に係る四半期包括利益	1,441	744

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	24,922	37,026
減価償却費	1,631	1,759
受取利息及び受取配当金	△143	△186
支払利息	648	1,208
持分法による投資損益 (△は益)	△14	△9
為替差損益 (△は益)	△30	△834
投資有価証券売却益	△794	△777
投資有価証券交換益	△503	—
投資有価証券評価損	140	383
売上債権の増減額 (△は増加)	△16,463	△19,223
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△30,937	2,922
仕入債務の増減額 (△は減少)	66,061	2,369
その他	9,191	13,134
小計	53,706	37,773
利息及び配当金の受取額	129	192
利息の支払額	△588	△1,194
法人税等の支払額	△7,756	△14,041
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,491	22,729
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
貸付けによる支出	△342	△670
貸付金の回収による収入	321	371
有形固定資産の取得による支出	△520	△805
有形固定資産の売却による収入	1	7
無形固定資産の取得による支出	△686	△362
投資有価証券の取得による支出	△347	△349
投資有価証券の売却による収入	7	2
関係会社株式の取得による支出	—	△1,133
その他	71	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,495	△2,953
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,450	△20,980
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△3,731	△4,539
非支配株主への配当金の支払額	△952	△1,118
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△4,065	△0
その他	△326	△345
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,527	△26,986
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,328	2,415
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	24,796	△4,793
現金及び現金同等物の期首残高	25,099	37,492
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,895	32,698

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	集積回路及び電子デバイスその他事業	ネットワーク事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	446,305	46,256	492,562	—	492,562
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	7	7	—	7
計	446,305	46,263	492,569	—	492,569
セグメント利益	23,818	2,982	26,801	—	26,801

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	26,801
セグメント間取引消去	0
四半期連結損益計算書の営業利益	26,801

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	集積回路及び電子デバイスその他事業	ネットワーク事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	492,544	54,416	546,961	—	546,961
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	18	18	—	18
計	492,544	54,435	546,980	—	546,980
セグメント利益	34,556	3,443	37,999	—	37,999

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	37,999
セグメント間取引消去	0
四半期連結損益計算書の営業利益	38,000

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。